

事 務 連 絡

平成 27 年 5 月 8 日

指定障害者支援施設・関係法人代表者 様
(指定都市・中核市に所在する事業所を除く)

神奈川県保健福祉局福祉部
障害サービス課

施設入所支援における重度障害者支援加算Ⅱの取扱いについて

日頃から本県の障害福祉施策の推進に格段の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきまして、平成 27 年 4 月 30 日付け、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課事務連絡により、「平成 27 年度障害福祉サービス等報酬改定に関する Q & A (VOL.2)」が送付されました。本 Q & A においては、障害者支援施設の施設入所支援における重度障害者支援加算Ⅱについて、新たな解釈が示されており、当該加算については取扱いが次のとおりとなりますので、御留意願います。

○個別の支援の評価については、研修受講計画に記載の有無にかかわらず、平成 30 年 3 月 31 日までに研修の受講を予定している者（研修受講予定者）による支援であれば加算の対象となること。

○常勤換算上の勤務時間等に含むことができない時間については、指定基準及び生活介護の人員配置体制加算により配置される人員に加えて、1 日につき従事者を少なくとも 1 名以上 4 時間分追加配置すれば、従事者 1 人につき 5 人までの範囲で、強度行動障害の利用者に個別に支援をすることで、強度行動障害の利用者何人でも算定できること。

(「例えば、強度行動障害の利用者が 15 人の場合、3 人の従事者が必要となるが、必ずしもすべてを追加で配置する必要はなく、1 人を追加で配置することで要件を満たすこととなる。」※本 Q & A 問 35 一部抜粋)

○基礎研修修了者が 1 人当たり 4 時間程度従事する必要があること（従事者複数人で合わせて 4 時間以上という形は認められない）。朝方や夕方等も可能ではあるが、1 人の従事者で 4 時間以上支援を行う必要があること。

また、この取扱いに伴い、4月に御提出いただいております「平成27年4月適用分の介護給付費等算定にかかる体制等に関する届出書（体制届）」の修正が必要となる場合がありますので、別紙12-2「重度障害者支援加算（Ⅱ）に関する届出書（研修受講計画）」並びに別紙2-1「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」・別紙3-2「人員基準適合確認シート」について、次に該当する場合は、記載の内容について御対応をお願いします。

ア 別紙12-2「重度障害者支援加算（Ⅱ）に関する届出書（研修受講計画）」

- ・本Q&Aを受けて、研修受講予定者の人数等が変更となる場合は、提出済みの研修受講計画（別紙12-2）の差し替えを5月29日（金）までに下記宛先まで御送付ください。（本様式のみで構いません。）

【送付先】

〒231-8588

横浜市中区日本大通1

神奈川県保健福祉局福祉部障害サービス課事業支援グループあて

イ 別紙2-1「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」・別紙3-2「人員基準適合確認シート」

- ・今年度、年度途中で現在提出されている体制届の内容では、人員配置体制加算が変更される可能性がある場合は、下記問い合わせ先まで御連絡ください。（届け出いただいている人員配置加算が変わらない場合は、差し替えの送付は必要ありません。）

5月の請求期間中で、大変お手数おかけして申し訳ありませんが、請求事務について適切に御対応くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

事業支援グループ

小林、高木、原田、中島、中居

電 話 045-210-4732

ファクシミリ 045-201-2051